

浦和レッズとメインパートナー契約合意

～2005シーズンより、浦和レッズのユニホームの胸元にはボーダフォンロゴが入ります！～

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:津田志郎)は、Jリーグディビジョン1(J1)所属の浦和レッドダイヤモンズ(以下、浦和レッズ 法人名:株式会社三菱自動車フットボールクラブ)と、2005シーズンより同クラブのメインパートナー(スポンサー)になることで合意しました。契約期間は2年です。このメインパートナーシップに伴い、浦和レッズのユニホームの胸元には、ボーダフォンの社名ロゴが入ることになります(別添写真参照)。

2004年9月末現在、世界26か国で約3.985億人以上の加入者(出資全子会社の合計加入者数)を持ち、さらに14か国の事業者と提携して世界をリードする携帯電話会社であるボーダフングループは、「お客さま」「従業員」「成果」「わたしたちを取り巻く社会」それぞれへの“情熱”を価値観とし、世界中のお客さまの生活をより豊かにするモバイルコミュニケーションの提供に取り組んでいます。そして、「選手」「監督」「チームスタッフ」、そして日本一と言われる「サポーター」のクラブへの“情熱”を結集して近年めざましい躍進を果たしている浦和レッズとボーダフングループの一員である当社がメインパートナーシップを組むことで、日本におけるボーダフォンブランドの確固たる構築・浸透を図ることができると考えています。

ボーダフングループは、英プレミアリーグ「マンチェスター・ユナイテッド」のメインスポンサーとしてチームをサポートしています。また、ポルトガルではポルトガルリーグ「ベンフィカ」を、ギリシャではギリシャ代表チームをサポートしており、今回の浦和レッズのメインパートナーシップは、グループ全体で推進するスポーツスポンサーシップ活動をさらに強化するものとなります。

ボーダフォンは今回のメインパートナーシップを契機に、あらゆる面で浦和レッズをサポートしていくことはもちろんのこと、インターネット接続サービス「ボーダフォンライブ！」におけるスペシャルコンテンツの配信や両者のロゴを配したコラボレーショングッズの開発、スタジアムやボーダフォンショップでのイベント開催などを行っていく予定です。

浦和レッズ 2005シーズン第1ユニホームの写真およびコンポジットロゴは、別紙をご参照ください。

以上

- Vodafone、Vodafone live!(ボーダフォンライブ!)、およびスピーチマークデバイスは、Vodafone Group Plcの登録商標または商標です。
- ボーダフングループは2004年9月末現在、世界26か国で約3.985億人以上の加入者(出資全子会社の合計加入者数)を持ち、さらに14か国の事業者と提携して世界をリードする携帯電話会社です。

<浦和レッズ 2005シーズン第1ユニホーム>



<コンポジットロゴ>



このロゴは浦和レッズとボーダフォンのパートナーシップを表すものです。